

まだある熱中症とハチ刺され・・・

連日35度を超える猛暑日だった夏も、8月後半以来だいぶ涼しくなってきましたが晴れると一気に気温が上がります。熱中症への注意と、暑さによる疲れや昼夜の温度差などで体調を崩さないように気をつけましょう。

先日、ハチの巣を見つけた時、まだ10匹ぐらいブンブン飛んでいました。防虫剤・刺された場合の応急薬などを準備して作業しましょう。

平成26年度重篤事故発生状況

(全国におけるシルバー会員の死亡または6カ月以上の入院)

就 業 中			就 業 途 上			計
死 亡	入 院	小 計	死 亡	入 院	小 計
15 (1)	12 (1)	27 (2)	11 (4)	4 (2)	15 (6)	42 (8)

※ () の数字は女性で内数

月刊シルバー人材センター より

就業中の事故は、植木剪定、樹木伐採などにおける墜落・転落の事故が多い。就業途上の事故は、自転車での事故が53%、バイクが13%と二輪車での事故が6割を超えています。埼玉県でも就業中の死亡事故が2件起きました。ちょっとした不注意や油断が大きな事故につながりますので注意しましょう。

会員の声

私は、シルバー人材センターからの紹介で、西武秩父駅仲見世駐車場案内の仕事をやらせてもらいました。まずは、8月1日・2日の仕事、連日気温35度を超える猛暑日、しかも舗装の上、話には聞いていましたが想像以上の暑さでした。切れ間なく入ってくる車の案内で背骨沿いを流れる汗、それと、お客様に対しての慣れない言葉がけなどで、これは「最後まで出来るかな?」と思いながらあたふたしているうちに、気が付いたら4時間が終わっていました。

お客様はいろいろでした。まず「有料か無料か」を聞いてくる人、そうかと思うと財布を用意して料金を支払おうとしている人。停止のお願いを無視して入ろうとする人など。そんな中、「駐車のお礼」を言って出る人がいたので見たら外国人でした。班長さんから、「この仕事は、駐車場で事故を起こさないことと、お客様に喜んで帰ってもらえること」が大切であると話がありました。時々、「秩父のこと」を聞かれることもあり、勉強しておく必要があるなと思いました。



この仕事は、車の事故と同様に、自分自身も事故に合う可能性が大きい危険な仕事であると感じました。就業前に、仕事の「基本的なマニュアル」や統一された「案内の仕方」の研修を行い、共通理解をもって就業することが必要だと思いました。